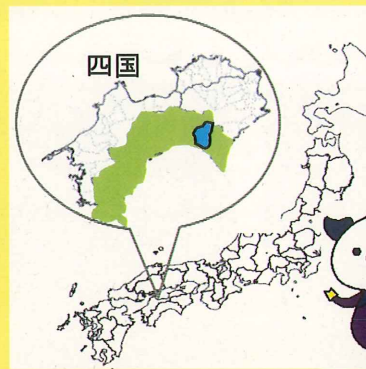


安芸市(高知県)で 就農しませんか



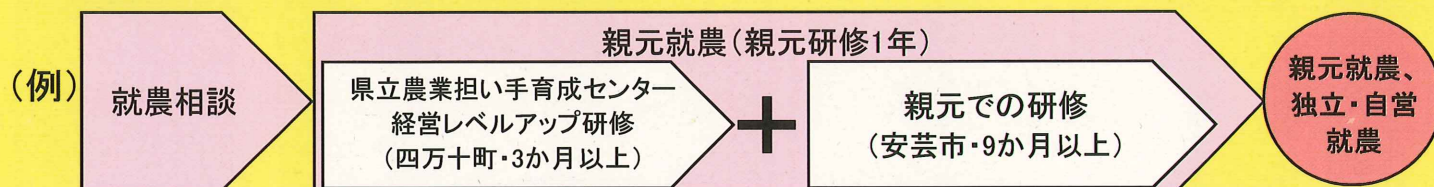
ナス生産量
県内1位

なすの國あき
田舎肉まん
『なすっこ』
キャラクター

◆就農までの流れの一例(1ターン就農)



◆就農までの流れの一例(親元就農)



私たちがサポートします(安芸市担い手支援協議会)

就農を目指すあなたを応援します！！

農業のことや、支援制度等について、まずは下記までご相談ください。



安芸市担い手支援協議会(安芸市、JA土佐あき、安芸農業振興センター、NOSAI高知安芸支所等)が、就農に向けてサポートしていきます



求める人材

- ・安芸市に居住し、施設園芸(ナス類・ピーマン・シシトウ)、ユズでの就農を目指す方
- ・15歳～65歳までの方
- ・本気で就農を目指し、家族の理解・協力の得られる方
- ・地域活動に積極的に参加できる方



就農支援制度あり



平成22年から9名が研修後に安芸市で就農。6人が農業者のもとで研修中。
(H28.4.1現在)

問い合わせ先：安芸市担い手支援協議会(事務局：安芸市農林課)



高知県安芸市矢ノ丸1-4-40

電話 0887-35-1016 FAX 0887-35-4445

E-mail norin@city.aki.kochi.jp

先輩就農者から

堀内一幸さん（大阪府出身）

ナスの生産量が全国有数の安芸市で就農したいと、安芸市で農家研修を行いました。

農家研修後に、JA土佐あきサポートハウスで2年間の営農実績を積み、平成27年夏からは、園芸用ハウス整備事業（新規就農者区分）を活用し自宅近くに建設されたレンタルハウス（25a）でナスの栽培を行っています。

「ひとこと」

地域とのつながりが大切です。農業は高齢化が進み、若者が少しでも来てくれるとありがたいと思われがちですが、「農業しにきてやったぞ」ではなく、「農業をするために来たので、よろしくお願いします。」との姿勢で接する心構えが必要です。

夏になれば安芸川の鮎、秋には農業仲間が狩ってきたシシ肉のジビエ料理など、とれたてのおいしい料理が食べられます。



就農支援等

■研修支援

農業者等の元での研修支援制度があり、ナス類、ピーマン、シシトウ、ユズの受入農家等の元で実践研修を行います。

※状況により受入できない場合があります。

※研修受入には審査があります。

■就農後の支援

・安芸市担い手支援協議会で就農に向けてサポートします。

・JA土佐あきサポートハウス（最長2年貸付）と、安芸市サポートハウス（最長3年貸付）を整備しています。

・園芸用ハウス整備事業（新規就農者区分）を県内トップの補助率で実施しています。

安芸市

安芸市の中心部は、鉄道を堺に南は市街地（商店、病院、職場、飲食、レジャー）、北は農作地帯です。すぐ近くの太平洋の海の幸、背後に迫る山の幸、新鮮で魅力いっぱいの食を楽しめます。

□ 歩いて暮らせるエコな街

□ 新鮮な魚介、農作物が簡単に手に入る街

□ 市街地は鉄道で2駅14分で横断移動可能

□ 市街地から太平洋まで歩いて10分

□ 住宅について、安芸市空き家バンク制度有り

□ 県立総合病院有り

□ 病児・病後児保育事業実施

施設ナスの栽培モデル



経営面積	30a
10a当たり販売量	16,000kg
所得	400万円
所得率	35%

（労働力 家族2人＋雇用）



8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
定植				肥培管理・収穫等							
準備 ▲				● 片付 ● 準備							

※農業経営においては、天候等の気象条件や経営者の技術レベル等によりこれらの値は変わります。モデルは目安であり、所得を保証するものではありません。数値やスケジュールはあくまで参考です。